

令和5年度秋冬公開講座の実施方針

R5.6.23 策定

1 実施方針

- (1) 令和5年度秋冬公開講座は、対面授業での実施を原則とする。ただし、一部の授業については、遠隔授業の特性を生かし、授業を遠隔で実施することもできる。
- (2) 講座の中止は、人と地域共創センター会議の議を経て決定する。ただし、令和6年1月末日時点で休止している講座は、人と地域共創センター会議の議を経ずに中止とする。

2 人と地域共創センターが実施する感染予防対策

- (1) 教職員（講師を含む。以下同じ。）の健康チェック
- (2) 教職員の手洗い・うがいの励行
- (3) 講義室の定期的な換気
- (4) 建物入口に手指消毒液の設置

3 受講料の返金

- (1) 入金後に人と地域共創センターが講座の中止を決定した場合は、所定の額を返金する。ただし、令和6年2月1日以降に中止を決定した講座に係る所定の額が1,000円未満である場合は返金しない。
- (2) 返金額の決定は、全ての令和5年度秋冬公開講座の開講回数が定まる、令和6年3月末に行うものとする。
- (3) 返金方法は、受講生が指定する銀行口座への振込による。
- (4) 遠隔授業の受講環境が整備できないことを理由にした返金の申出には応じない。

4 その他

- (1) 「遠隔授業等」とは、Web環境を活用したZoom、ライブ配信システム等による教材配付、課題提出等、対面によらない全ての授業形態をいう。
- (2) 「所定の額」とは、当該講座受講料を講座回数で除した額に中止となった講座回数を乗じ、そこから振込手数料を減じた額をいう。
- (3) 受講生への講座の中止や実施方法変更についての連絡は、電子メール送信により行う。
- (4) 受講料入金方法は、原則銀行振込とする。
- (5) 保険料は、取扱いをしない。
- (6) 教材費は、受講生が直接講師に支払う。
- (7) とくしま健康寿命からだカレッジは、本方針に準じる。